

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2 第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成18年1月5日

【事業年度】 第54期(自 平成16年9月21日 至 平成17年9月20日)

【会社名】 マルサンアイ株式会社

【英訳名】 MARUSAN-AI CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 下村釣爾

【本店の所在の場所】 愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地

【電話番号】 0564-27-3700

【事務連絡者氏名】 常務取締役 鈴木擴司

【最寄りの連絡場所】 愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地

【電話番号】 0564-27-3700

【事務連絡者氏名】 常務取締役 鈴木擴司

【縦覧に供する場所】 株式会社名古屋証券取引所
(愛知県名古屋市中区栄3丁目3番17号)

1 . 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年12月14日に提出いたしました第54期（自 平成16年9月21日 至 平成17年9月20日）有価証券報告書の記載事項のうち一部に訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 . 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 事業等のリスク

第4 提出会社の状況

5 役員の状況

3 . 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【事業等のリスク】

(訂正前)

有価証券報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項は次のとおりであります。

なお、文中における将来に関する事項は、有価証券報告書提出日（平成17年12月15日）現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(訂正後)

有価証券報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項は次のとおりであります。

なお、文中における将来に関する事項は、有価証券報告書提出日（平成17年12月14日）現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

第4 【提出会社の状況】

5 【役員の状況】

(訂正前)

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	所有株式数 (千株)
省略					
監査役		畠部泰則	昭和31年8月4日生	平成4年9月 平成4年7月 平成4年8月 平成4年9月 平成9年4月 平成11年12月 東京国税局入局 東京国税局退職 畠部和男税理士事務所入所 税理士登録 畠部泰則税理士事務所開業 (現在) 当社監査役就任(現任)	

(訂正後)

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	所有株式数 (千株)
省略					
監査役		畠部泰則	昭和31年8月4日生	昭和55年4月 平成4年7月 平成4年8月 平成4年9月 平成9年4月 平成11年12月 東京国税局入局 東京国税局退職 畠部和男税理士事務所入所 税理士登録 畠部泰則税理士事務所開業 (現在) 当社監査役就任(現任)	